

I 第9週の発生動向 (2017/2/27~2017/3/5)

- インフルエンザについては、東地方保健所+青森市保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が継続しています。三戸地方保健所+八戸市保健所管内では、**注意報**が継続しています。県全体では3週連続して定点当たり報告数が減少しましたが、弘前保健所管内及び三戸地方保健所+八戸市保健所管内では僅かですが増加したことから、引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**については、前週に報告数が急増した五所川原保健所管内では定点当たり報告数が減少しました。一方、東地方保健所+青森市保健所管内及び弘前保健所管内では前週に比べ増加し、上十三保健所管内では3週連続して増加していることから今後の発生動向に注意が必要です。
- マイコプラズマ肺炎**については、むつ保健所管内で、他保健所管内より定点当たり報告数が多い状態が続いていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第9週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
		小児科 内科	インフルエンザ	294	22.62	123	8.20	219	14.60	52	7.43	133	14.78	157	26.17	
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38			1	0.10							4	0.10	2
	咽頭結膜熱	1	0.13	3	0.33	1	0.10					2	0.50	7	0.17	-5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	2.25	28	3.11	23	2.30	11	2.20	11	1.83	8	2.00	99	2.36	3
	感染性胃腸炎	35	4.38	7	0.78	26	2.60	26	5.20	7	1.17	8	2.00	109	2.60	-31
	水痘			1	0.11	1	0.10	2	0.40	2	0.33	1	0.25	7	0.17	4
	手足口病					2	0.20	1	0.20	1	0.17			4	0.10	-3
	伝染性紅斑	3	0.38					1	0.20	6	1.00			10	0.24	5
	突発性発しん	2	0.25	3	0.33	5	0.50			3	0.50	1	0.25	14	0.33	-1
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ					1	0.10							1	0.02	0
流行性耳下腺炎	1	0.13							1	0.17	4	1.00	6	0.14	-9	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	3	1.50			3	1.50							6	0.55	5
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00	1	1.00			5	5.00	7	1.17	4
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-2

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (五類定点把握疾患)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群溶血性レンサ球菌によって引き起こされる感染症です。2~5日の潜伏期間の後、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしば嘔吐を伴います。

定点当たり報告数を過去5年間の平均と比較すると、2017年の全国は、第8週現在、第7週に平均を僅かに上回った他は平均を下回っています。一方、青森県内では、第6週以降平均を上回る状態が続いています。

県内の過去5年間の発生動向を見ると、春から初夏にかけて定点当たり報告数が増加する傾向が認められており、2017年は第5週から5週連続で増加していることから今後の発生動向に注意が必要です(図)。県内で定点当たり報告数が増加し始めた第5週から第9週までの年齢別累計では、4~6歳の報告数が、全体の半数近くに達しました。

感染経路は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛まつ感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主です。予防対策としては、手洗い、うがいなどの一般的な感染予防が重要です。

○ 詳しくはこちらをご覧ください。☞ [国立感染症研究所HP \(A群溶血レンサ球菌咽頭炎とは\)](#)

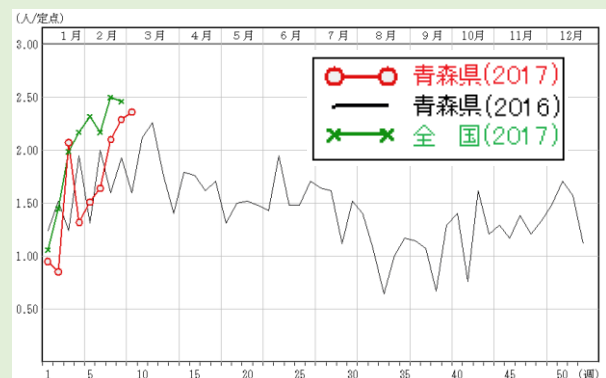


図 A群溶血レンサ球菌咽頭炎
(2017年全国、2017年及び2016年青森県)

Ⅲ 全数把握疾患

・結核(二類全数把握疾患)：上十三1人

(2017年計:52人)

Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報(2016年第44週~2017年第9週)

・第9週の患者報告数は978人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは956人

【A型：938人、B型：18人】でした。

保健所管内別報告数(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保健所名																		
東地方+青森市	0	0	0	0	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	435	372	336	294
弘前	1		4		3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	290	183	111	123
三戸地方+八戸市	9	3	7	2	8	7	10	12	55	45	74	176	363	412	384	287	209	219
五所川原	4	1	1	3	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	223	127	55	52
上十三		2	1	8	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	346	278	189	133
むつ			1	3	1	1	2		41	47	35	81	189	335	284	255	177	157
合計	14	6	14	16	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	1962	1502	1077	978

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保健所名																		
東地方+青森市	0	0	0	0	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	427	362	322	290
弘前	1		4		3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	289	183	111	122
三戸地方+八戸市	9	3	7	2	8	7	10	12	54	44	73	168	333	362	364	268	201	212
五所川原	4	1	1	3	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	223	127	55	51
上十三		2	1	8	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	326	251	172	111
むつ			1	3	1	1	2		39	47	34	81	189	334	282	255	177	152
合計	14	6	14	16	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1868	1911	1446	1038	938

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9
保健所名																		
東地方+青森市						1		1		2		3	1	1	1		2	
弘前															1			1
三戸地方+八戸市									1		1	5	7	20	5	5	4	
五所川原										1								1
上十三						1				1	1	6	1	3	3	5	10	11
むつ									2		1			1	2			5
合計	0	0	0	0	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25	12	10	16	18

年齢区分別(人)

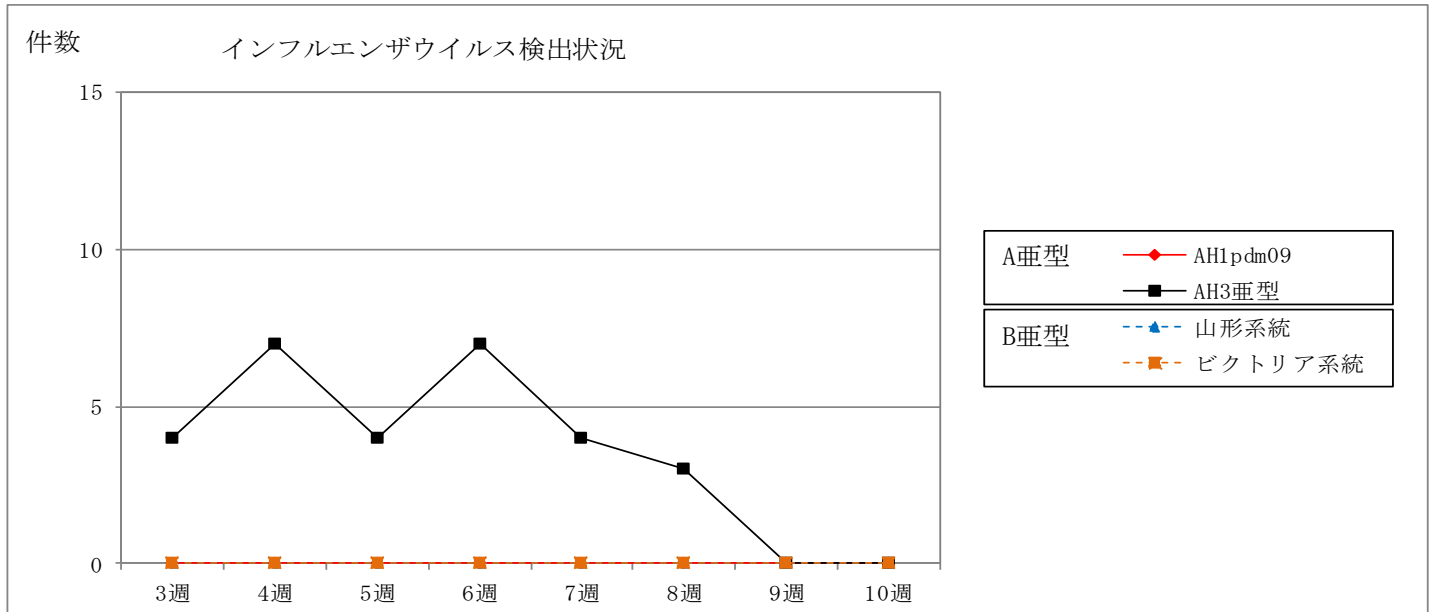
週	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9
~5ヶ月								1	2	2	2	4	5	6	4	3	3	5
~11ヶ月								2		7	6	13	9	15	15	18	10	4
1歳				1		1	1	2	5	6	18	35	42	62	64	49	44	32
2歳	3					4	3	4	6	14	20	27	39	46	87	59	39	33
3歳	1	1			2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	99	73	48	52
4歳	1				1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	81	80	60	37
5歳			1			1	5	3	14	13	22	40	77	68	83	69	72	53
6歳	3			1	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92	84	82	81	47
7歳			1		4		5		4	13	11	35	78	83	98	68	32	50
8歳		1	1	1	2		5	4	9	6	8	38	80	93	94	83	46	38
9歳			1	1	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	95	80	53	48
10~14歳		1	1	5	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	431	257	189	194
15~19歳			4	1	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	115	75	46	66
20~29歳	3			1	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	93	81	43	30
30~39歳		1	1	1	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	108	90	75	59
40~49歳	1	1	1	1	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	123	82	60	50
50~59歳			1	1	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	95	86	65	54
60~69歳	1		2	1	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	78	72	47	45
70~79歳							3	4	20	23	48	38	51	66	49	41	24	37
80歳以上	1	1		1	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	66	54	40	44

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017								直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計
		3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週		
提出検体数		5	8	6	10	4	3	1 (1)	4 (4)	22 (5)	64 (5)
A 亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0			0	1
	うちタミフル耐性株										0
	AH3亜型	4	7	4	7	4	3			14	44
B 亜型	山形系統	0	0	0	0	0	0			0	0
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0			0	0
合計		4	7	4	7	4	3			14	45

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第6週～2017年第9週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	H29.2.6 ~ H29.2.12	巨型肝炎1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症 1人	梅毒1人				
7	H29.2.13 ~ H29.2.19		梅毒1人	梅毒1人		梅毒1人	梅毒1人
8	H29.2.20 ~ H29.2.26			腸管出血性大腸菌 感染症1人			
9	H29.2.27 ~ H29.3.5						

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第6週～2017年第9週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
6	H29.2.6 ~ H29.2.12	2	2	1	1	2	
7	H29.2.13 ~ H29.2.19	5	2			2	
8	H29.2.20 ~ H29.2.26	2	1	1		1	
9	H29.2.27 ~ H29.3.5					1	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第8週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	ジカウイルス感染症	チクングニア熱
累積報告数	3050	31	92	3	2	51	27	4	1	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症
累積報告数	37	29	3	1	6	139	2	172	42	202

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	135	29	79	181	4	66	4	575	28	656

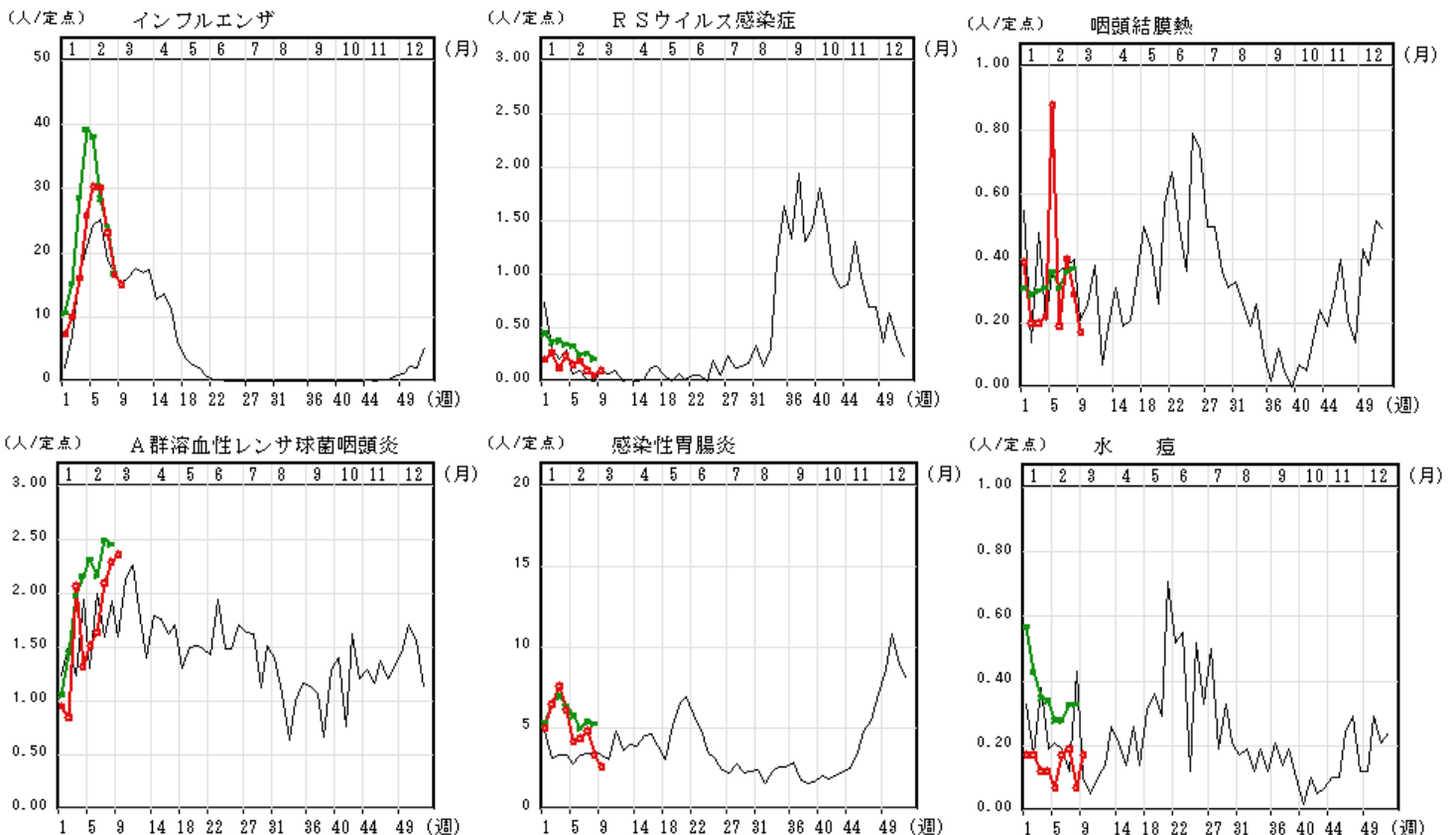
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	22	6	17	8	38	5

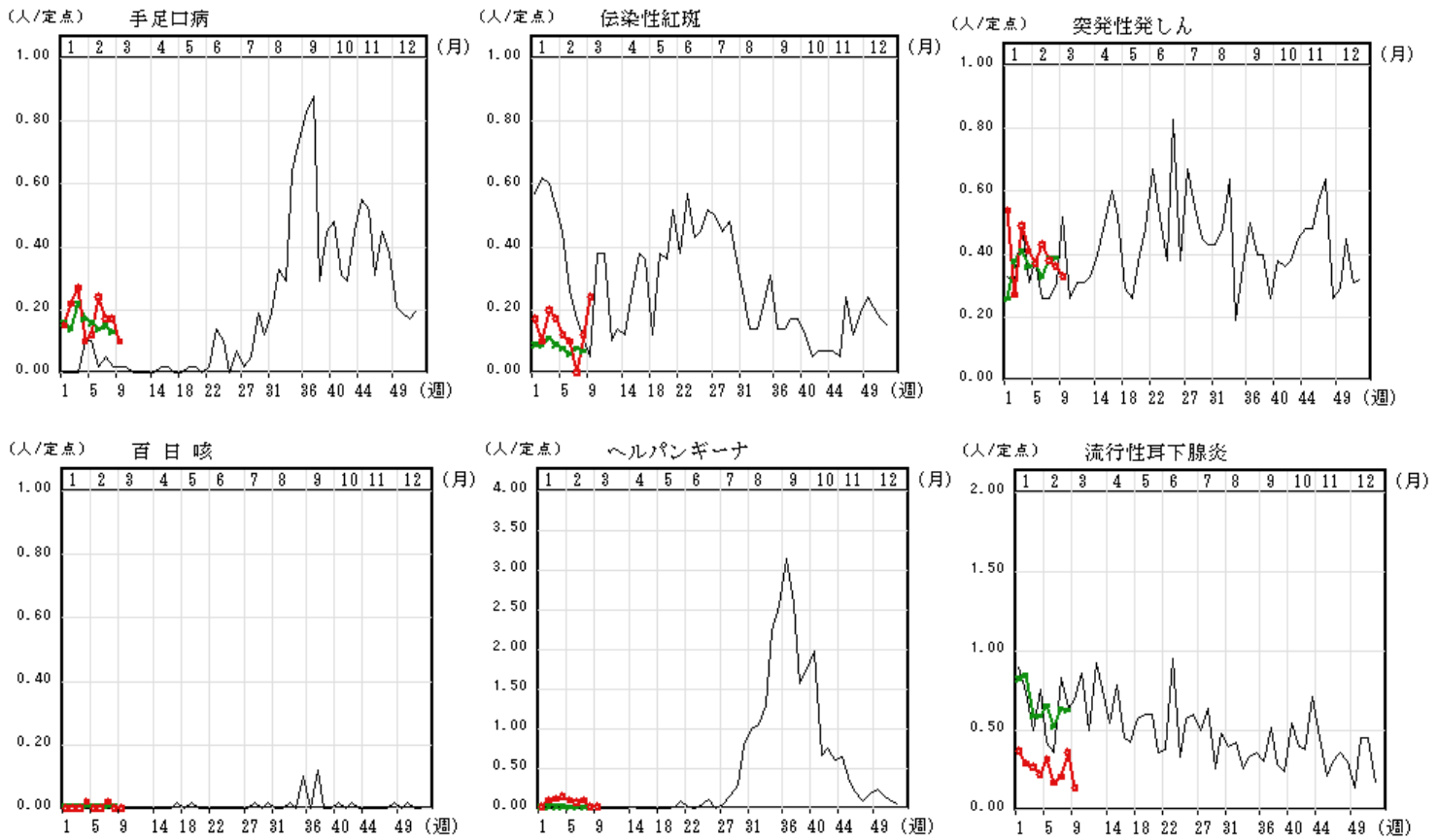
青森県（2017年第9週累計）

分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	52	2	2	1	1	2	1	1	1	11

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第9週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国

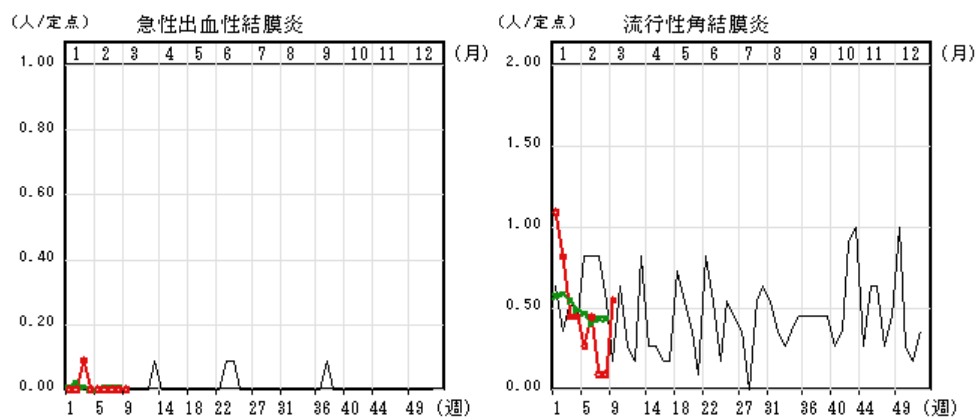




XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第9週、ただし全国は前週)

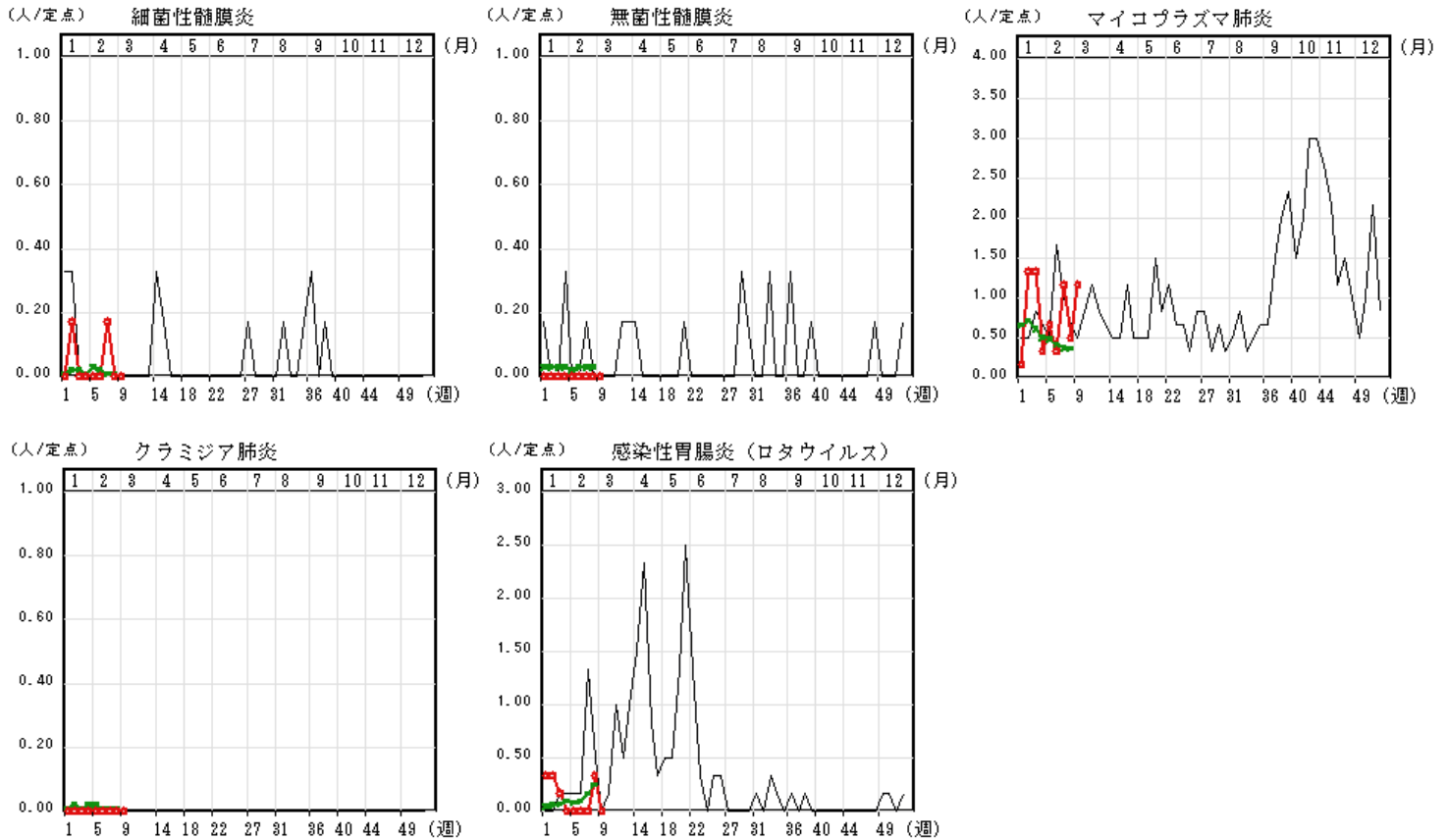
グラフの説明 **○—○**は2017年青森県、**——**は2016年青森県、

×—×は2017年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第9週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第9週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第9週	児童・婦人関係施設等	14	五所川原保健所

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	1
	発症者数	0	12	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	4
	発症者数	13	48	14	75
障害関係施設	件数	0	1	0	1
	発症者数	0	43	0	43
その他施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	6
	発症者数	13	103	14	130